

令和8年度第1回区政会議 ご意見いただきたい事項

令和7年度浪速区運営方針の達成状況について、グループ別にご意見を頂戴するとともに、下記テーマについてのご意見いただきます。

グループ①【経営課題 1、5】（位上委員、西岡委員、高橋委員、戎委員、森委員、佐古委員）
テーマ
落書き消去活動について
概要
浪速区では、区民が安全で安心して暮らせるまちの実現に向けて、地域防犯力をさらに高めるため、落書きの被害にあった区民が自主的に消去できるよう、落書き消去に必要な資材の提供・貸与や消去する際の助言や指導を行っている。【落書き消去活動支援事業】 コロナ禍が明けて以降、区内の落書き被害が急増しており、特に今宮駅から大正駅にかけての JR 線沿い、南海新今宮駅周辺の被害が大きく、地域から対策の要望も増加してきた。しかし、沿線に落書き被害の多い鉄道会社各社独自で、全て消去するには多額の費用がかかるため、消去活動を行うことには消極的であった。そこで、区役所・警察署・地域・事業所で密接に連携を図りながら、ボランティアを活用することにより、令和7年度から3か年かけて区内の主要な被害箇所の落書き消去事業を行うこととしている。
主な課題
昨年度から消去活動を実施し、現時点でも美観を維持できている箇所があるため一定効果はあるものの、一方では、再度落書きがされている箇所もある。今後消去を行う箇所についても同様に再発が予想されるため、根気強く消去を続けるとともに、現在実施している啓発ポスターや青パトによる巡回、防犯カメラの設置検討など以外にも効果的な再発防止策を講じる必要がある。 また、区民に対し、以前から行っている落書き消去活動支援事業の活用を促進していく必要がある。
ご意見をいただきたい内容
・ 本事業は、特に被害の大きい地域に絞り、昨年度から3か年計画として実行しているが、今後の事業の継続性や進め方 ・ 再発防止に有効な手段 についてご意見をいただきたい。 ・ 区民の皆さんが、どれくらい落書き消去活動支援事業についてご存じか伺いたい。

グループ②【経営課題2】（宮本委員、上田委員、中尾委員、柏村委員、北村委員、三羽委員）
テーマ 福祉サービスに関する広報周知について
概要 高齢者、障がいなどに関する福祉制度・相談窓口・啓発などについて、定例・随時で広報紙に情報を掲載している。
主な課題 支援を必要とする人が、地域で孤立することなく、地域での日常的な見守りや災害時に安否が確認できるよう、地域コミュニティや見守り活動の活性化を図るとともに様々な相談窓口などの情報を効果的に発信する必要がある。
ご意見をいただきたい内容 ・ 広報紙へ掲載してほしい内容や効果的な掲載方法・時期など ・ 広報紙以外の効果的な広報手法など についてご意見をいただきたい。

グループ③【経営課題3、4】（竹田委員、川村委員、谷口委員、竹内委員、立川委員、山田委員）
テーマ 「区民わがことSDGs」の推進※について ※目標：SDGsを自分ごととして捉え、実際の行動に繋げていただける状態
概要 大阪市では、SDGsを理念とした「2025 大阪・関西万博」の開催を機に、全区役所をあげてSDGsの普及・啓発活動を行ってきた。 万博閉幕後も2030年の持続可能な開発目標の達成に向け、参加・参画型の普及・啓発を中心とする従前からの取組に加え、区ごとの特性・実情と親和性の高いSDGsゴールに焦点をあてた普及・啓発に取り組むこととしており、浪速区は【11 住み続けられるまちづくりを】をSDGsゴールに選定し、様々な取組を実施している。 〈主な取組〉 ➤ ラジオ大阪に出演し区の取組を情報発信 ➤ 広報なにわでの周知・啓発 ➤ 定期的なSNSの投稿による各種ゴールの普及・啓発 ➤ 区役所 区民ギャラリーにおける啓発展示 ➤ 各種イベントでの周知・啓発 ➤ 使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収ボックスを区役所内に設置
主な課題 「SDGsが身近に感じられない」「なぜSDGsが必要なのか、その目的や効果、メリットが感じられない」などといった区民等の声を聞くことがあり、特に次代を担う20歳未満の若い世代が、未来の社会を自分ごととして捉えることができるよう、当事者意識の醸成を図りたい。 ※SDGs（＝持続可能な開発目標）とは・・・ 「みんながずっと地球に住み続けられるようにする」「みんなにとって幸せな未来にする」ために、「地球上の誰一人として取り残さない」を理念として、世界の国々がみんなで考えた17の目標
ご意見をいただきたい内容 ・ 若い世代がSDGsを身近に感じることができるアプローチ方法 ・ 各家庭や個人で取り組むことができる参加しやすい行動 ・ 普段の生活でSDGsを意識した行動の定着を促すためのアイデア についてご意見をいただきたい。